

ÄKTA design 用 HG ランプ交換方法



警告！ HG ランプは高輝度の紫外線光を照射します。光源を直視しないようにして下さい。

■ 対象機器

ÄKTAprime(+), ÄKTAFPLC,
ÄKTApurifier UPC 10/100

■ 必要な部品

28935493 HG lamp replacement



28935493

■ 必要な工具

プラスドライバーもしくはトルクスドライバー（星型 T10 or T10H） 予めランプハウジング部分に使用されているネジの形状をご確認下さい。（図1 赤矢印）



(図1)



(図2)

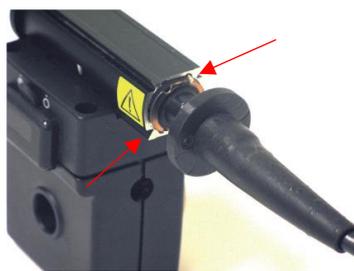
« 準備 »

1. 本体の電源をオフにします。
2. UV ランプからの電源ケーブルを本体背面のコネクタから外します。
3. UV 検出器に接続されている流路配管を外します。
4. 本体から検出器とランプハウジング一式を手回しのネジを緩めて外します。（図2 赤矢印）

« ランプの交換 »

5. ランプハウジングの 2 本のネジを外します。ケーブルのゴムカバーが邪魔となりますができるだけまっすぐに慎重にネジを緩めて下さい。（図1 赤矢印）
6. 古いランプをハウジングから引き出します。
7. 新しいランプをハウジングに挿入します。
注意：ランプのガラス部に素手で触らないで下さい。
8. ハウジングに有るネジのための穴が見えるようにランプとワッシャー（薄い金属プレート）の位置合わせを実施します。（図3 参照）

Note：ランプに向きは有りません（全方向照射）



(図3)

9. 2本のネジでランプを固定します。

注意：ハウジングはアルミ製です。無理に締めるとネジ山を損傷します。締め始めは指で回すかドライバーで慎重に締めます。ネジは真っ直ぐに締めて下さい。

10. ランプの電源ケーブルを本体背面に接続します。

« 動作確認 »

11. 流路配管を戻して本体電源をオンにします。セルフテストが実施され問題があればエラーが表示されます。
12. ランプ光量（Intensity）の回復を確認して下さい。
確認方法は弊社 Web にて検索して下さい。
13. ランプランタイム（総点灯時間）リセット

・UPC-900 搭載機（ÄKTA purifier UPC, ÄKTA fplc）

UV ユニット前面のダイヤルを右回転させて Setup の表示で OK ボタン、OK ボタンを押してからダイヤルで UV を選択して OK ボタン、ダイヤルで Lamp Run Time を選択して OK ボタン、ダイヤルを左回転して Run Time をゼロに変更して OK ボタン。

Setup
Temp Cond pH UV

Setup Lamp Run Time
Hg (2000h)

Setup Lamp Run Time
Hg (2000h) 000

・AKTA prime(+)

本体前面の ▼ ボタンを押して Set Parameters で OK ボタン、▼ ボタンを押して Setup and calibration で OK ボタン、▼ ボタンを押して Setup UV で OK ボタン、▼ ボタンを押して Set Lamp Run Time で OK ボタン、Run Time を ▼ ボタンを押してゼロに変更して OK ボタン。

Set Parameters

Setup and
calibration

Setup UV

Set Lamp Run Time
Hg (2000 h)

Set Lamp Run Time
Hg (2000 h) 000